

## 当院において関節手術を受けられた方およびそのご家族の方へ

### —「変形性関節症、関節リウマチの関節内における関節軟骨、滑膜の組織学的調査と、関節液、血液中のサイトカインの関連の検討」へご協力のお願い—

研究機関名 岡山大学病院

研究責任者 岡山大学病院 運動器疼痛センター 教授 西田 圭一郎

#### 1) 研究の背景および目的

変形性関節症、関節リウマチの治療研究は進んでいますが、まだ病気の原因は完全に解明されていません。近年、LRP 受容体や、CRTAC1 というタンパク質がこれらの病気と深く関連していることが報告されていますが、これらの分野の研究をさらに進めることを目的としています。

#### 2) 研究対象者

この研究は変形性関節症、関節リウマチの方 70 人を対象とした研究です。当院で関節手術を受けた患者さん、当院外来で血液検査または関節液検査を受けた患者さんを対象として実施させていただきます。また年齢は 18 歳以上の方を対象としております。

#### 3) 研究期間

この研究は研究機関の長の許可日から 2027 年 3 月 31 日の期間で実施されます。

試料・情報の利用開始予定日：研究機関の長の許可日から 1 週間後

#### 4) 研究方法

当院において変形性関節症、関節リウマチの診断で関節手術を受けられた方の骨軟骨組織や滑膜組織、また、当院での血液検査、関節液検査の分析を行い、変形性関節症や関節リウマチが発症する仕組みや治療について調べます。

骨・軟骨、滑膜組織については過去の研究「関節リウマチにおける炎症性滑膜炎、軟骨破壊、サイトカイン産生を制御する分子生物学的メカニズムの検討（研究番号 1712-026）」で保存されたものを使用することがあります。

#### 5) 使用する試料

この研究に使用する試料として、すでに保存されている骨軟骨・滑膜組織、血液、関節液を使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

#### 6) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・ 年齢、性別

- ・ 診断名、X線による関節変形の程度、採血結果、アンケート

## 7) 試料・情報の保存

カルテから抽出したデータは研究の中止または終了後 5 年間保存させていただき、試料も整形外科研究室で研究の中止または終了後、5 年間保管させていただきます。

## 8) 研究資金と利益相反

本研究はデータ分析や試薬の使用に奨学寄付金を使用しますが、この研究に関して利害関係が想定される企業等で研究責任者や分担者あるいはその家族が活動して収入を得ているようなことはありません。

私たちはこの研究によって特許を得る可能性があります。ただし、その権利は岡山大学に帰属します。研究対象者の方には帰属しません。

## 9) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、論文等で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方（ご家族の方等も拒否を申し出ることが出来る場合があります。詳細については下記の連絡先にお問い合わせください。）にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

### <問い合わせ・研究への利用を拒否する場合の連絡先>

岡山大学病院 整形外科

氏名：浪花 崇一

電話：086-235-7273（平日：8時30分～17時00分）